

記者懇談会の記録

日 時 令和2年6月30日（火）15：30～16：06

場 所 水道庁舎4階 会議室

出席者 市長、飯川副市長、鈴木副市長、総務部長、経済部長、報道9人

新型コロナウイルス感染症に関する緊急経済対策第3弾（地元応援クーポン券事業）について

（市長）

新型コロナウイルス感染症に関する岩見沢市の緊急経済対策 第3弾になります。

新型コロナウイルスの感染防止を徹底した上で、感染の収束の兆しがやや見え始めた時期でもございますので、この時期を逃さずに市民の皆さまに、購買や利用の機運、あるいは消費を誘発し、地域経済の再起動を促進するために、岩見沢市、経済団体、市民が一体となって、市内の商店等を応援する「地元応援クーポン券」を発行することと致しました。

これまでは景気刺激策として、プレミアム商品券事業を何度か実施しましたが、販売に当たってはイベントホール赤れんがなどの販売会場に、大勢の市民の方にお越しいただいておりました。3密対策など、十分な感染防止を講じるには課題が多いことから、今までプレミアム商品券を購入していない世帯も含めまして、新たな消費喚起を促進するために、今回初の試みとなる「地元応援クーポン券事業」として、全世帯に1世帯当たり4,000円のクーポン券、総額で1億6,800万円分の券を配布することと致しました。クーポン券は支払額500円につき1枚200円のクーポン券の利用ができます。従いまして、プレミアム率は40パーセントということになります。それを20枚、合計で4,000円分を1冊にまとめて、各世帯にすべて郵送致します。券の利用でございますが、一度に複数枚の使用も可能です。500円につき1枚の使用になりますので、例えば1,000円のお買物等では2枚のクーポン券400円分が利用できるということになります。1万円の買い物でも20枚4,000円分の使用ができるというものでございます。令和2年7月1日現在、岩見沢市の住民基本台帳に登録のある世帯に8月下旬までに郵送し、7月1日以降11月15日までに転入された世帯については、随時配布を予定しているところでございます。また、券の有効期限は、地域経済の再起動を促進するため、9月1日から11月30日までの3ヵ月間を予定しています。

なお、このクーポン券でございますが、商店や飲食店、タクシーやサービス業など、市内の店舗や事業所で広く利用できるようにするとともに、市内経済の好循環を促進するため、地元店舗の利用可能枚数を多く設定しております。券は2種類あります。「地元券」と「全部券」です。市内に本社や本店を有する店舗等では「全部券」10枚2,000円分と「地元券」10枚2,000円分の両方の券を使用することができます。また、市外本社の大型店では「全部券」のみの使用になります。券を使用できる店舗等につきましては、実行委員会が募集する加盟店登録が必要になります。加盟店募集や換金等の主な事務につきましては、プレミアム商品券事業の実績がある商工会議所と商工会で構成する実行委員会が行い、券の郵送は岩見沢市が連携して取り組むこととなっております。

ります。

今後も、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することを見据えて、商工会議所をはじめとする経済団体とも連携し、また、国や北海道の経済対策の動向、あるいは市内の経済状況を注視しながら、切れ目のない緊急経済対策を検討していきたいと思っております。